

**チェック**  
**一般会計歳出**  
2 前年度に比べて約13億円の減額

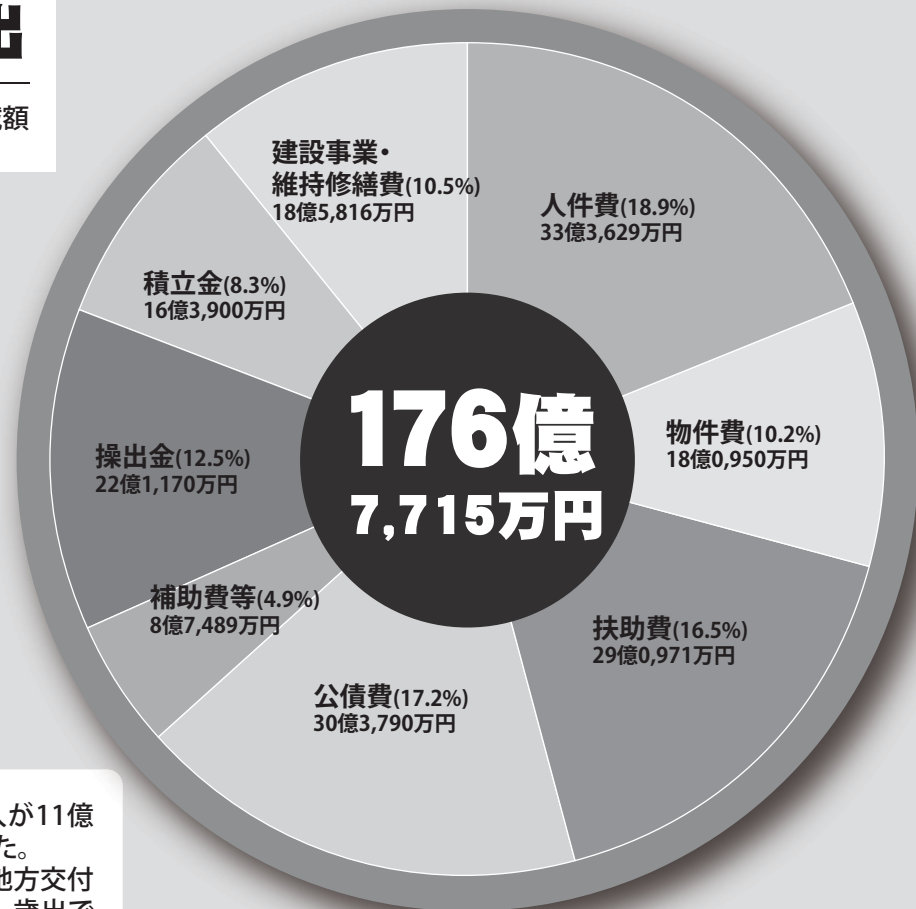
前年度に市が支出した一般会計の総額は約177億円。性質別に見ると、人件費・扶助費・公債費の「義務的経費」が92億8,390万円で全体の53%。この中の借金を返済する公債費は約30億円で全体の17%となっています。

建設事業・維持修繕費の主な建設事業は岸本防災コミュニティセンター整備事業1億8,079万円、西川公民館新築事業8,947万円、太陽光発電設備設置事業6,844万円などです。

**一般会計総括**

24年度決算は前年度と比べ歳入が11億円、歳出が13億円の減額となりました。

歳入では地方債8億7,020万円、地方交付税1億1,804万円などが減額となり、歳出では建設事業・維持修繕費8億748万円、公債費4億5,722万円などが減額となっています。



**チェック**  
**一般会計歳入**  
1 依存財源が全体の7割を占める

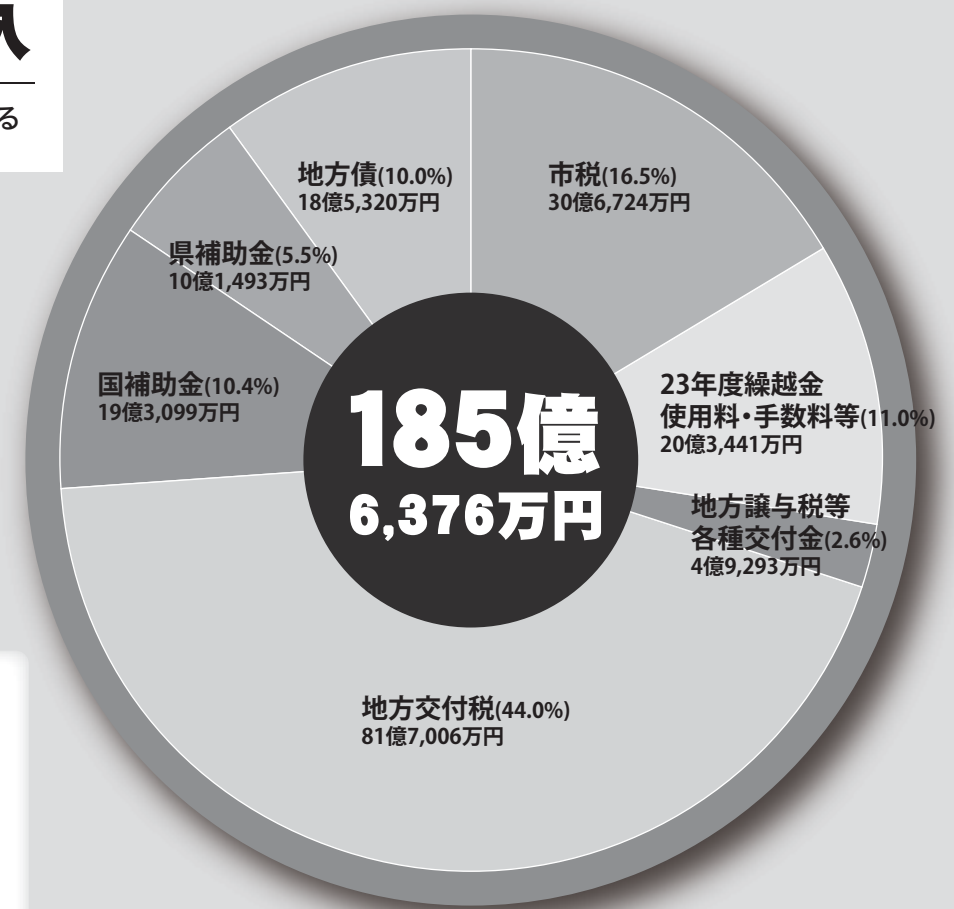
市の昨年度の一般会計の歳入は185億6,376万円でした。内訳は国や県などに頼った依存財源が72.5%、市でまかなう自主財源が27.5%です。これには昨年の繰越金などが含まれるため、実際の市税などの収入は約30億円で、全体の16.5%にとどまっています。依存財源の中で最も多い割合は地方交付税で、歳入全体の44%を占めています。

**次年度繰越金**

歳入 185億6,376万円  
-) 歳出 176億7,715万円

**8億8,661万円**

(繰越金のうち ※  
1億7,990万円は繰越事業費)  
※24年度の事業が25年度に繰り越されたもの



**【特別会計】…特定の収入でその支出が賄えるもの**

会計名	歳入	歳出	歳入の内一般会計からの繰入金
国民健康保険特別会計	44億7,608万円	44億2,436万円	3億1,407万円
後期高齢者医療保険特別会計	4億2,214万円	4億1,414万円	1億1,509万円
介護保険特別会計	27億9,602万円	27億9,548万円	4億2,090万円
香南香美地区障害者自立支援審査会特別会計	87万円	87万円	0万円
工業団地造成事業特別会計	2億5,015万円	1億7,485万円	1億6,241万円
簡易水道事業特別会計	1億6,964万円	1億6,170万円	0万円
下水道事業特別会計	6億1,074万円	6億0,635万円	4億0,907万円
農業集落排水事業特別会計	3億5,594万円	3億5,264万円	2億8,269万円
漁業集落排水事業特別会計	3,161万円	3,161万円	2,987万円

**【企業会計】…使用料などの収益があり、支出を収益で賄っているもの**

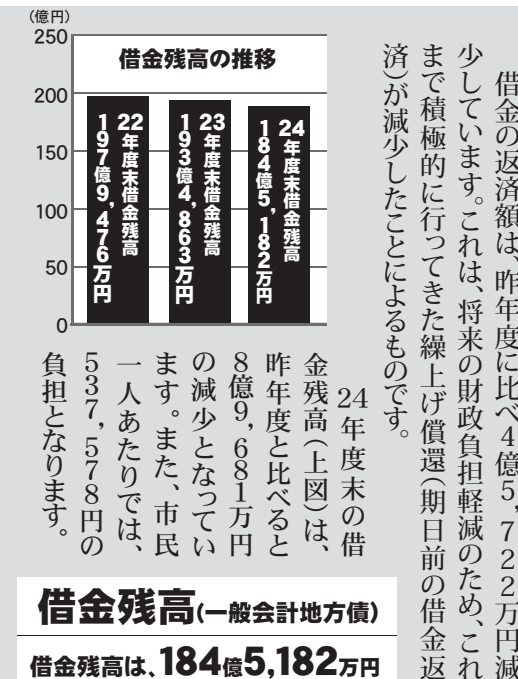
会計名	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	前年度繰越金などからの補てん額
水道事業会計	3億8,617万円	3億3,902万円	8,959万円	2億9,332万円	1億9,757万円
工業用水道事業会計	4,239万円	2,956万円	0万円	2,086万円	2,057万円

**チェック**  
**特別会計  
企業会計**  
4

※一般会計から総額16億9,315万円が繰り入れされました

市では、一般会計以外に特別会計が9会計、企業会計が2会計あります。特別会計を昨年度と比較すると、一般会計からの繰入金は、特別会計全体で4,095万円増加しました。

**チェック**  
**借金返済(一般会計公債費)**  
3 24年度の借金返済額は、30億3,790万円



平成24年度決算が9月市議会で認定されました。毎年公表される決算報告は、将来を見極めるうえで大切な指標となります。市では皆さんが納める税金をはじめ、地方交付税や国・県の補助金などをもとに行政運営を行っています。24年度の決算で、どれだけのお金をどのように使ったのかを、家庭の家計簿に置き換えながら、市の現状と課題を説明します。

平成24年度  
**決算報告**